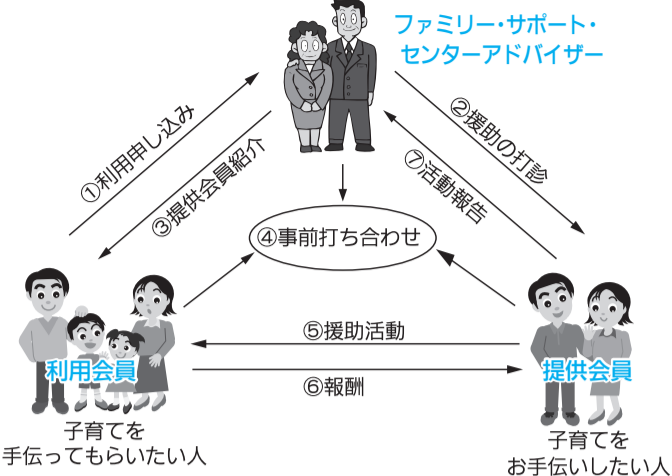


ファミリーサポートセンター提供会員募集

ファミリーサポートセンターでは、子育てを手伝ってほしい人(利用会員)と子育てをお手伝いする人(提供会員)を紹介する、地域で子育てを支援する有償のボランティアです。同センターでは、提供会員を随時募集しています。応募をお待ちしています。

ファミリーサポートセンターの仕組み



【利用方法】利用するには、子育てを手伝ってほしい人(利用会員)も子育てをお手伝いしたい人(提供会員)もファミリーサポートセンターに登録する必要があります。両方に登録することもできます。【提供会員】市内在住の20歳以上の人で、援助活動に関し理解と熱意をもち、心身ともに健康で積極的に活動ができる人。【両方会員】として、利用会員と兼ねることもできます。【利用会員】市内在住、在勤で、生後6カ月以上小

学6年生以下の子どもがいる人。【提供・利用会員の登録方法】日曜・月曜日、祝日および12月28日〜1月4日を除く、午前9時〜午後5時に左記まで。【援助する内容】●保育園や幼稚園などの開始前や終了後、子どもを預かったり、送迎を行います。●学校の放課後または学童保育などの終了後、子どもを預かります。●冠婚葬祭や学校行事のときなどに、子どもを預かります。●買い物など外出のときに、子どもを預かります。【提供会員報酬】支援を受けた場合、利用会員は提供会員に報酬を支払います。額は下表のとおり。

【ひとり親家庭等利用料助成】市内在住、在勤で、生後6カ月以上小学生以下500円。2日通し券2,500円。【販売場所】チケットぴあ、主要クライミングジム。※詳しくは、市ホームページまたは、下記へ。※当日は、JR木下駅南口、北総線千葉ニュータウン中央駅北口からシャトルバスを運行。【問】(公社)日本山岳協会(☎03-3481-2396)。

提供会員報酬表

区分	報酬額(1時間)
月～金曜日の午前6時～午後10時	700円
月～金曜日の上記以外の時間	900円
土曜・日曜日、祝日、年末年始	900円

母子家庭の母、父子家庭の父などが援助活動を利用した時に、その費用の一部を助成します。受給資格の手続きや所得による制限などもあります。詳しくは、子育て支援課子育て支援班にお問い合わせください。

IFSC クライミングワールドカップ2014 INZAI大会

世界のトップクライマーが集結 世界約20カ国の選手が参加する、クライミング(リード競技)のワールドカップが、松山下公園総合体育館で開催されます。世界トップレベルのクライミングを間近で観戦し、競技の醍醐味を味わうことができます。



みなさんの、ご来場をお待ちしています。

●(公社)日本山岳協会・国際スポーツクライミング連盟主催。

■時 10月25日(土)予選、26日(日)準決勝・決勝。

■場 松山下公園総合体育館(浦部)。

■費 25日1,000円、小学生以下無料。26日2,000円、小学生以下500円。2日通し券2,500円。

▲自分の限界にチャレンジ

【販売場所】チケットぴあ、主要クライミングジム。※詳しくは、市ホームページまたは、下記へ。※当日は、JR木下駅南口、北総線千葉ニュータウン中央駅北口からシャトルバスを運行。

【問】(公社)日本山岳協会(☎03-3481-2396)。

申請期限が迫っています!! 臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金

臨時福祉給付金や子育て世帯臨時特例給付金を受けるためには申請が必要です。申請期限は10月31日(金)までに、忘れずに申請してください。申請の際は、添付書類などを忘れないようご注意ください。また、申請書提出後1カ月半が経過しても、支給(不支給)決定通知の届かない場合は、左記までお問い合わせください。

市の担当者や厚生労働省の職員が、ATM(現金自動預け払い機)の操作をお願いしたり、手数料などの振り込みを求めることは、絶対にありません。不審に感じた場合は、すぐに市の担当窓口が警察(または警察相談専用電話「#9110」)にご連絡ください。【社会福祉課臨時福祉給付・子育て世帯臨時特例給付班(☎内線2095211)・厚生労働省専用ダイヤル(☎0570-0371192)。

「ゆるキャラグランプリ2014」投票期限迫る! 熱い一票でいんざい君をグランプリへ!



みなさん応援してください!

現在「ゆるキャラグランプリ2014(ゆるキャラ(R)グランプリ実行委員会主催)」の投票が行われています。印西市のマスコットキャラクターいんざい君もグランプリ目指してがんばっています。

●WEB投票期間…10月20日(月)午後6時まで(一日一回投票できるので、期間中多くの投票をお願いします)。

●投票方法など…ゆるキャラグランプリ2014公式ホームページ(HP http://www.yurugp.jp/)をご覧ください。

【問】経済政策課地域資源振興班(☎内線351・352)。

赤色TSマーク付帯保険の補償内容が変更

TSマークとは、自転車安全整備店で点検整備を受けた自転車に貼付されるもので、傷害保険と賠償責任保険が付きます(点検整備の日から1年間有効)。

赤色と青色の二種類あるTSマークのうち、10月1日から、赤色TSマーク付帯保険の賠償責任保険金(限度額)が、2,000万円から5,000万円に引き上げられるとともに、事故の相手方に対する一律10万円の被害者見舞金(15日以上入院を対象とするもの)が新設されました。

※TSマーク付帯保険には、補償内容により、赤色(1,000円)と青色(500円)の2種類があります。

※変更後の補償内容は、10月1日以降に貼付される赤色TSマークに適用されます。

※青色TSマーク付帯保険については、変更ありません。

※TSは、Traffic Safety(交通安全)の略称です。

【問】市民安全課市民安全班(☎内線712)。



補償内容比較表

	TSマーク(赤) 1,000円	TSマーク(青) 500円
傷害保険	入院加療15日以上・一律10万円 死亡または重度障害(1~4級)一律100万円	入院加療15日以上・一律1万円 死亡または重度障害(1~4級)一律30万円
損害賠償	死亡または重度障害(1~7級)・[限度額]5,000万円	死亡または重度障害(1~7級)・[限度額]1,000万円
見舞金	入院加療15日以上・一律10万円	

松本多一郎氏に 全国都市監査委員会表彰



▲松本多一郎氏

去る8月28日、松本多一郎氏が全国都市監査委員会から表彰されました。松本氏は、平成19年5月、今回の受賞は、都市監査委員制度の発展に寄与された功績に対して表彰されるもので、同氏の活躍が高く評価されたものです。今、印西市監査委員に選任され、現在までその職務にご尽力いただいています。